

第 154 回 染色体研究会プログラム

日時： 2013 年 6 月 29 日（土） 15:00～

会場： 信州大学医学部（〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1）

臨床研究棟 2 階 第 1 臨床講堂

* 研究会当日は土曜日のため、病院以外の建物は施錠されていますのでご注意ください。
別紙案内図のルートで会場までお越しください。ご協力のほどお願い申し上げます。

1. 特別講演（15:00～16:00）

演題：「造血器腫瘍における染色体検査の臨床応用の実際と今後の展望」

講師： 滝 智彦 先生（京都府立医科大学大学院医学研究科 分子診断・治療医学）

2. 研修コーナー（16:15～16:45）

演題：「ゲノムコピー数変化の結果のみから正確な染色体再構成が確定できない染色体異常例」

講師： 涌井 敬子（信州大学医学部 遺伝医学・予防医学講座）

3. 症例検討（16:50～17:05）

発表者：橋爪 尚志（株ビー・エム・エル 染色体検査課）

4. 特別企画（17:05～17:30）

緊急討論「染色体検査結果 誤告知報道 について」

教育講演（18:00～19:00）

本講演は、班会議（代表：福嶋義光）として別途開催するものですが、皆様是非ご参加ください。

演題：「マイクロアレイ染色体検査；いつやるか？今でしょ！」

講師： 山本俊至 先生（東京女子医科大学統合医科学研究所）

遺伝医学・予防医学講座主催 情報交換会（19:30～）

会場：信州大学医学部基礎棟 3 階ミーティングスペース

参加費：2000 円

夕食を兼ねた情報交換会を企画しました。実費負担いただきますが、多くの皆様にご参加いただければ幸いです。当日受付可能ですが、準備のためおおまかな参加者数を把握したく、参加を予定して下さる方は、6 月 25 日（火）までにメールにて事務局までご一報いただければ幸いです。

染色体研究会 2013 年幹事世話人

涌井敬子（信州大学医学部 遺伝医学・予防医学講座）

染色体研究会事務局：担当（江良）

iden【at】kcmc.jp（【at】を@に変換して送信下さい）

なお、第 155 回 染色体研究会 は、10 月 5 日（土）、東京医大にて開催します。特別講演は、藤田保健衛生大学の倉橋浩樹先生による、「染色体構造異常の発生メカニズム 一男と一女」です。

信州大学医学部 臨床研究棟 2階 第1臨床講堂 へのアクセス

首都圏から松本まで

- ・「特急(スーパー)あずさ」にて新宿から松本まで
- ・「新幹線あさま」にて東京/上野から長野 乗換え、「特急しなの」あるいは在来線で松本まで
- ・「高速バス松本-新宿線 (アルピコ交通)」にて新宿から松本まで

*詳しくはアルピコ交通 <<http://www.alpico.co.jp/access/matsumoto/>>をご確認ください。

松本駅から信州大学まで <<http://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/access/>>

- ・路線バス (アルピコ交通) :

JR 松本駅・お城口(東口) 松本バスターミナル (アリオ松本1階 #東口を降りて右前方) バスターミナル1番線から 「信大横田循環線」バスにて「信州大学前」下車 (約15分)

参考: 13:50 発、14:10 発、14:40 発

*詳しくはアルピコ交通 <<http://www.alpico.co.jp/access/matsumoto/>>をご確認ください。

- ・タクシー: JR 松本駅・お城口(東口) から「信州大学正門」まで 約10分 (約1500円)

信州大学医学部 臨床研究棟 2階 第1臨床講堂まで



注) 研究会当日は土曜日のため、病院以外の建物は施錠されています。
一般の方は、病院から建物の中を通過して、臨床研究棟へ移動することはできません。
上記案内図のルートで会場: 第1臨床講堂 までお越しください。
ご不自由をおかけいたしますが、ご協力のほどお願い申し上げます。